

新型コロナウイルス感染症患者（119例目）の発生について（第1報）

令和2年7月20日（月）、本市衛生研究所の検査により、本市86例目の患者が再度、新型コロナウイルス感染症の患者となったことが明らかとなった。

1 患者概要

- (1) 年代等：成人
- (2) 性別：男性
- (3) 居住地：不定
- (4) 職業：無職
- (5) 症状：発熱、咽頭痛、鼻閉

2 検査に至った経緯

- 7月6日（月） 感染症指定医療機関へ入院
- 7月17日（金） 感染症指定医療機関を退院
- 7月18日（土） 38.0℃の発熱、咽頭痛、鼻閉が出現
A医療機関を受診
- 7月20日（月） 症状が継続するため、A医療機関を再受診
医師が新型コロナウイルス感染症を疑い、検体を採取
PCR検査の結果、新型コロナウイルス陽性と判明
感染症指定医療機関へ入院

3 今後の対応

- ・現在までに確認できた患者の行動歴をもとに、濃厚接触者あるいはその可能性のある者に対し、患者との接触状況や健康状態についての把握など、逐次、積極的疫学調査を実施しているところである。
- ・更に患者の詳細な行動歴の確認を行った上で積極的疫学調査を行い、その結果をもとに、当該濃厚接触者に対する健康観察（毎日の体温確認等）と、必要に応じてPCR検査を適切に実施することとしている。
- ・この調査により把握した感染拡大防止のために必要な情報は、速やかに市民に広く提供することとしている。